加古川駅周辺再整備に関するアンケート 及びヒアリング調査の実施について

1. 背景及び目的

JR 加古川駅周辺（以下「駅周辺」という。）においては、再整備の具体化へ向けた検討を進めるにあたり、令和 6 年度から令和 9 年度にかけて再整備基本計画の策定を予定しています。ついては、新たな駅周辺（再整備する複合施設や駅前広場など）に描くイメージや求められる機能、サービス等について広く市民などの意見を把握し、計画策定の基礎資料とするため、アンケート及びヒアリング調査を行います。

2. アンケート実施概要

(1) 対象者

- ①市内在住の 15 歳（高校生）以上の男女 3,000 名（無作為抽出により郵送）
- ②上記①以外で駅周辺の公共施設に来訪された方や広報かこがわ、市公式 LINE 等でアンケートの実施を知った方

(2) 調査内容

- ・属性、お住まいの地域など
- ・加古川駅周辺への来訪について（来訪頻度・目的・手段など）
- ・市民会館、図書館、子育てプラザの利用について（利用有無、頻度、目的など）
- ・新たな駅前に描くキーワード
- ・普段どのようなときに幸せを感じるか
- ・自由記述（新しい駅周辺での理想的な過ごし方やその理由、その他意見など）

(3) 調査方法

- ①50 歳以上は紙の調査票、50 歳未満はオンライン調査票にて回答
- ②紙の調査票（加古川駅周辺再整備推進室、市役所市民ロビー、市民交流ひろば、加古川図書館、加古川駅南子育てプラザ、加古川観光協会、加古川観光案内所（JR 加古川駅構内）に設置のアンケート用紙）もしくはオンライン調査票にて回答

3. ヒアリング実施概要

(1) 主な対象者

- ・加古川市内にある小・中学校、高等学校（各 2 校程度）の児童・生徒
- ・幼稚園、保育園の保護者
- ・子育てプラザ・図書館利用者、市民会館利用団体
- ・通勤・通学などの駅前来訪者

(2) 調査内容

- ・属性、お住まいの地域など
- ・駅周辺の来訪頻度及び来訪目的（通勤・通学含む）
- ・行きたくなる（使いたくなる）新たな複合施設（※）や駅前広場とは
※図書館、子育て支援施設、市民会館、商業機能など

(3) 調査方法

訪問やオープンハウス形式による聞き取り

4. 今後の予定

・アンケート

令和6年	9月	中旬	無作為抽出した市民3,000人へ調査票を発送 駅周辺の公共施設等にアンケート用紙を配布
	10月	初旬	広報かがわ10月号に掲載
	10月31日		回答期間終了
	11月～		回答まとめ、分析

・ヒアリング

令和6年	9月	中旬	各対象者へのヒアリング
	～11月	下旬	
	12月～		ヒアリング内容まとめ、分析

5. 特記事項

- ・アンケート、ヒアリングで集約した意見は、再整備基本計画の策定に向けて、再整備のコンセプトや駅周辺に導入する機能等の検討に活かします。また、ヒアリングは子育てプラザの運営事業者、図書館、SHOWAグループ市民会館の指定管理者への実施も検討しています。
- ・アンケートは上記対象者のほか、カピル21ビル、サンライズ加古川ビル等の地権者にも実施する予定です。

6. 添付資料

- ・アンケート調査票